

電波時計について

電波時計とは

電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせします。

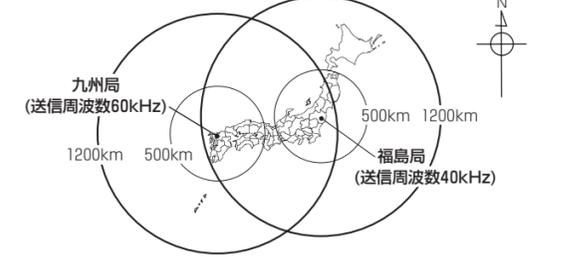
標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、通信総合研究所が運用している電波です。標準時の信号は、通信総合研究所の維持する国家標準により常に高い精度に保たれています。
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局:おたかどや山標準電波送信所」(1999年6月10日運用開始)と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はがね山標準電波送信所」(2001年10月1日運用開始)の2カ所あります。標準電波の詳細については、通信総合研究所のホームページをご覧ください。(http://j jy.crl.go.jp)

電波の受信範囲について

条件のよい時は、送信所から約1200km離れた場所でも受信可能と想定されます。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	この表示は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合があります。



※受信範囲内であっても、設置場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。
※電波障害により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示することがあります。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。

次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用**性能部品**(電子回路)は製造打ち切り後、3年間で基準に保有しています。ただし、**外装部品**(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。なお、都合により商品を現品交換させていただく場合もあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

製品仕様

時 間 精 度	● 標準電波の受信に成功している場合 表示精度:±1秒
使 用 温 度 範 囲	● 標準電波を受信できなかった場合 平均月差 ±30秒以内(常温中のクォーツ精度)
使 用 電 池	−10℃～+50℃(0℃～+40℃ 表示可読範囲)
電 池 寿 命	1.5V 単3形マンガン乾電池 (JIS規格R6P) 2本
機 能	● 時計機能 : 12時間制(午前/午後 表示) ● カレンダー表示 : 西暦、月、日、曜日 表示範囲(2003年1月1日～2099年12月31日) (うるう年は自動調整) ● アラーム鳴り時間 :約2分間 ● アラーム音 : 4段階電子音 ● 照明 : 表示パネル(EL)、透明パネル部(LED) ● 自動電波受信 : 1日8回 ● 温度測定範囲 : −9.9℃～+50℃

※時計に付いている電池は、工場出荷時に入れてありますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。

※0℃～+40℃の範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合がありますが、時計精度には影響ありません。

※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。

※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
- お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
- お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
- 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
- お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
- ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)。

ご贈答・転居などにより、お買い上げ店で保証が受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。尚、送料・出張料は、実費をお客様にご負担願います。

受付年月日	修 理 内 容	確 認 印

お問い合わせについて

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたら**お客様相談室**にお問い合わせください。お買い上げの製品に関するお問い合わせにつきましては、この商品の製品番号「8RZ021」をお伝えください。当社ホームページで時計に関する情報を提供しております。

■お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-557-005

☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

札幌支店 ☎003-0030 札幌市白石区流通センター1-6-2 ☎(011)863-3788
仙台支店 ☎983-0045 仙台市宮城野区宮城野2-10-36 ☎(022)291-3235
北関東支店 ☎370-0862 高崎市片岡町3-2-12 コマツジョイフ ☎(027)322-7892
東京支店 ☎110-0005 東京都台東区上野6-16-22 上野T6ビル5F ☎(03)5807-7814
名古屋支店 ☎460-0008 名古屋市中区栄5-19-31 ☎(052)264-4581
大阪支店 ☎542-0081 大阪市中央区南船場2-7-30 ☎(06)6264-2388
広島支店 ☎730-0054 広島市中区南千田東町1-12 ☎(082)244-7774
福岡支店 ☎816-0097 福岡市博多区半道橋1-11-14 ☎(092)471-5585

所在地・電話番号が変更になることがありますのでご了承ください。

Y0402

発売元 リズム時計工業株式会社

本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

保証書

取扱説明書にそった正常な使用状態で、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計をお買い上げ販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保存してください。

※品名・型番
※保証期間
お買い上げ 年 月 日より 1年間
お客様ご氏名 様
ご住所
TEL () -
※販売店所在地

※店 名

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。●この保証書は国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan. ※印は販売店記入

取扱説明書番号 8RZ021-2

CITIZEN。

電波時計 デジタル目覚まし時計

取扱説明書/保証書

アフターサービスについて

お買い上げいただきありがとうございます。●お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。●お読みになった後も、必ず保存してください。

全国自動受信

■海外での電波時計の使用について

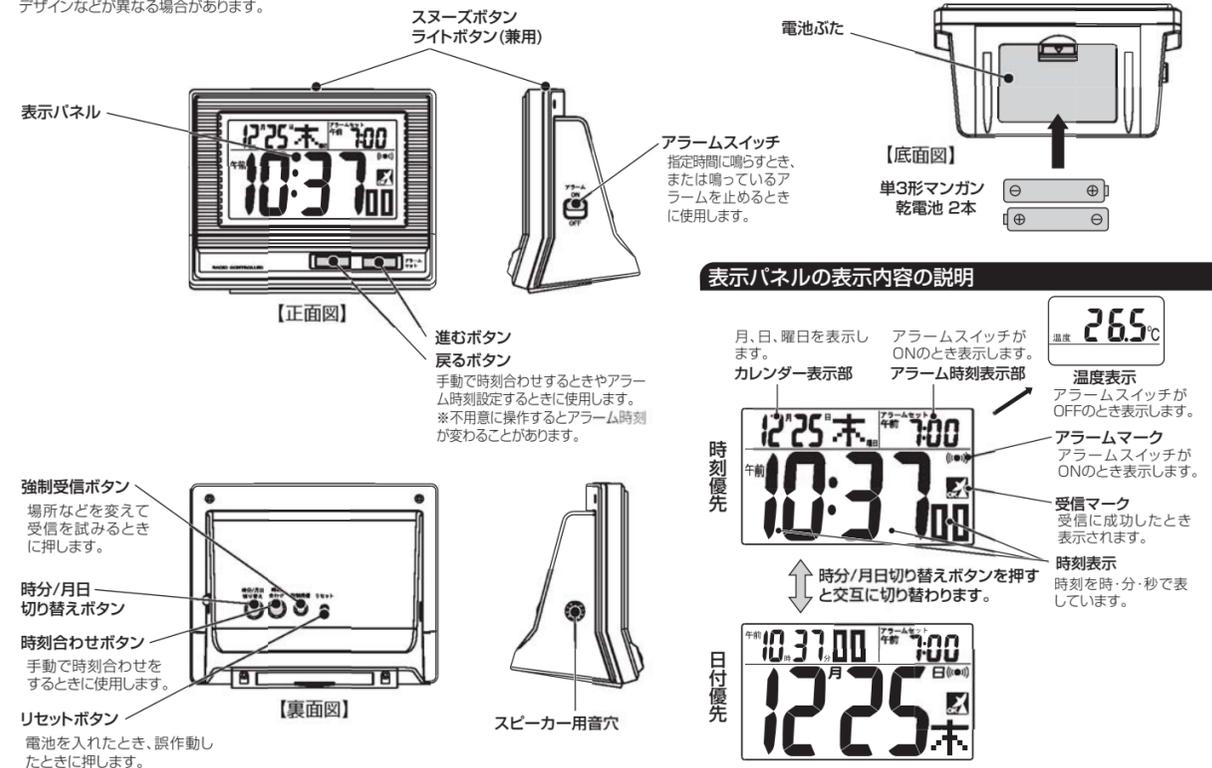
この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合せをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。

■Regarding Overseas Usage of The Radio Wave Clock
This clock is intended for use within Japan. It is not suited for overseas use. Even if the time is adjusted manually, Japan time may still be displayed due to infrequent reception of Japan standard time signals.
This clock can only receive Japan Standard Time signals.

CITIZEN。はシチズン時計株式会社の登録商標です。

各部の名称

※図は操作説明用ですので、商品によりデザインなどが異なる場合があります。



1. 電池を入れ、受信を開始します



電池を交換するとき

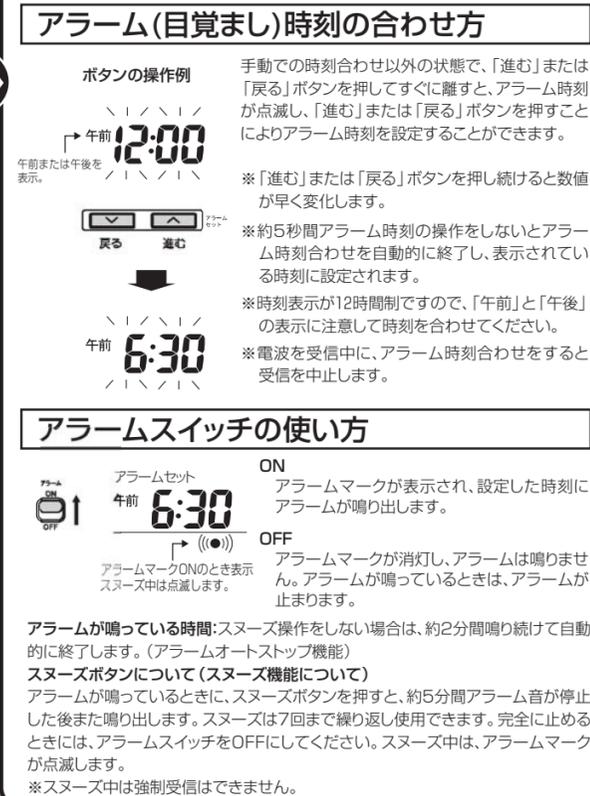
2. 受信結果を確認します



静電気による誤作動について

静電気により、内蔵されているマイコンが誤作動し、時刻違いなどが発生することがあります。この場合は、時計裏面にある「リセットボタン」をボールペンなどの先の細いもので押して、現在時刻およびアラーム時刻を再設定し直してください。

3. アラームの使い方



電波を受信できない場合

- 時刻が合わない場合
時計裏面の強制受信ボタンを押して、1~10分間そのまま待ちます。
 - 朝までそのままにしておく
夜間は電波状況が良くなるので、一晩そのままにしておくこと受信できる可能性が高くなります。
 - 場所を変える/受信をやり直す
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所(取扱説明書の日本地図を参考)に、なるべく時計の正面または裏面が向くように置き直します。次に、時計裏面の強制受信ボタンを押して、1~10分間そのまま待ちます。
※受信に成功すると正しい時刻を表示します。
- 受信できない場合は、下記操作でご使用になれます。

●手動での時刻の合わせ方

- 基本操作手順
- ①時刻合わせボタンを西暦年が点滅するまで約2秒間押し続けます。
 - ②西暦の年を設定します。
 - ③月を設定します。
 - ④日を設定します。
 - ⑤「時」の桁を設定します。
 - ⑥「分」の桁を設定します。
- 西暦など数値を設定するときには、**進む**または**戻る**ボタンを使用します。**進む**または**戻る**ボタンを押し続けると早送りになります。次の設定に移るときには**時刻合わせ**ボタンを押します。
- ※手動で時刻合わせをしても、自動受信を行い、受信に成功すると自動的に時刻・カレンダーを修正します。
- ※約30秒間ボタン操作がされなかったときは、時刻合わせボタンを押して設定したところまで更新して時刻合わせを終了します。
- ※受信できないときの時刻精度は、クォーツ精度になります。
- ※電波を受信中に、時刻合わせを行うと受信を中止します。

操作例は、2003年1月1日から2003年12月25日午前10:30に合わせています。

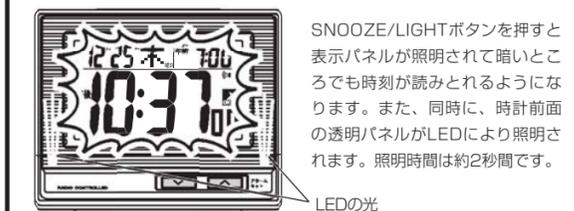


Q & A (こんなときには)

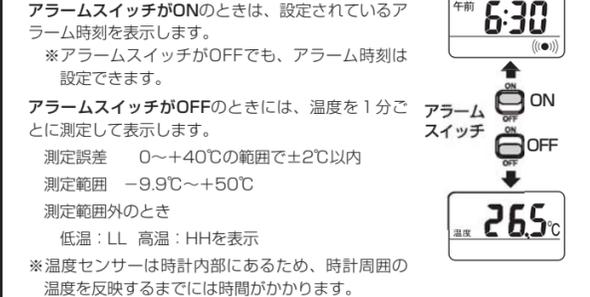
- Q 受信マークが表示されない。
A 標準電波を受信できる環境にないことを表しています。
対策 次のようなことを試してください。
1. 窓の側など比較的電波の届きやすいところで試してみる。(場所により、電波の状態が変わります)
 2. 朝夕および雨天など電波が弱まる時を避けて試してみる。(時間帯や天候によっても電波の状態が変わります)
- Q ときどき 受信マークが点滅する。
A 1日に8回自動受信し時刻修正をする間に表示されます。
- Q 受信マークが消えた。
A 標準電波を受信した後、24時間以上受信に成功しなかったことを意味しています。受信に成功すると再び表示されるようになります。マークが消えてもクォーツ精度で時計は動いています。
- Q 受信マークが後日表示された。
A 受信マークが表示されなくても、後に再受信に成功すると表示されます。
- Q アラームがセットした時刻に鳴らない。
A 次の点を確認してください。
1. アラーム時刻または現在時刻の午前と午後が逆になっていませんか?
 2. アラームマーク(●●)が表示されていますか? 表示されていない場合は、アラームスイッチをONにしてください。
- Q 受信マークが表示されているのにテレビなどの時報と一致しない。
A 表示精度が±1秒以内となっています。これ以上の誤差がある場合は、強制受信ボタンを押して、再度受信させてください。また、電池が消耗している場合も、誤作動の原因になりますので、電池を交換してください。
- Q アラームの音を聞きたい。
A アラームスイッチをONにし、アラーム時刻を現在時刻より1分程度進めた時刻に合わせます。時刻が合うと、アラーム音が4段階でテンポアップしながら鳴ります。
- Q リセットボタンと強制受信ボタンの違いは?

- A リセットボタンは初期設定を行なうとき、誤表示をしたとき、すべてのデータをクリアするときに押します。
強制受信ボタンは、電波のみを再受信する時に押します。(この場合、セットしたアラーム時刻は保持されています。)
- Q 電池を取り出しても表示がなかなか消えない。
A 電気を一時的に蓄えるための回路に電気が残っているためです。時間が経過すれば表示は消えます。
- Q 電池を入れ替えたとき、電子音が鳴らないときがある。
A 電気を一時的に蓄えるための回路に電気が残っているためです。
リセットボタンを押してください。
- Q 今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。
A 標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で停波(送信停止)することがあります。停波に関する情報は「通信総合研究所」のホームページに掲載されます。
ホームページアドレス <http://jijy.crl.go.jp>

照明について



温度とアラーム時刻表示について



●電池について

- 電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。
- 注意
- +(プラス)、-(マイナス)を逆に入れてください。
 - 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。
 - 指定された電池を使用してください。
 - 使い切った電池は速やかに取り出してください。
 - 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
 - 電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。
 - 電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落としてから入れてください。

●お手入れについて

- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。